

Smartおやじの夢実現のお手伝い

セントラル自動車（高知県）

IT会社の社長の趣味（スマート等整備が困難な欧州車の整備）が高じて創業（H26.9.16）

1. 相談のきっかけ

IT会社の社長の趣味である、「smartのメンテナンス」を個人事業として始めたいが、課題があると6月に相談に。

課題は、自動車整備は許認可事業。そこで、既存整備工場を承継する形で進めることにした。事業を譲渡してもらうのにどうすればいいか。

2. 課題整理・分析

・課題整理

既存の自動車整備工場の事業譲渡で進めるには、



①事業譲渡は、資産評価等の実務経験のある専門家のノウハウが必要。



②公認会計士（高知県産業振興センター）に入ってもらいチームを組織することに。

3. 解決策の提案

・支援チームによる相談対応（H26.6）

・提案・注意事項

- ①事業譲渡はやめ、既存の整備工場（セントラル自動車）の屋号をそのまま引き継ぎ、設備、人もそのままに。
- ②同一の屋号を用いる注意
- ③消費税の取り扱い



4. 成果

・その後

- ①個人事業として発足させる、自動車整備工場を開業以前から使われていた屋号「セントラル自動車」を用い、「スマート整備工場」として骨格ができ、開業に向け取り組み。
- ②国の創業補助金の申請も行い採択に（H26.8.29）。
- ③セントラル自動車の開業届（H26.9.16）

<相談者の声>

私はIT企業の代表取締役をしており、法人経営はある程度分かっていましたが、事業譲渡のことや個人事業主としての開業について、全く分かっていませんでした。

ご相談させていただいたことで課題が明確になり、銀行からの無担保融資、前経営者との引き継ぎなど課題解決し、とてもスムーズに開業することができました。

